

第42期 会社案内

Z-99

2017年9月1日 ~ 2018年8月31日

関孝和
1642~1708

$$\pi = 3.14159265359$$

1681年頃に、
円に内接する多角形から、円周率を計算
小数第11位まで算出しました。



表紙デザイン：関 孝和 [1642~1708] 数学者

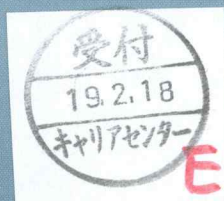
江戸時代前期に活躍した和算家。江戸の数学を世界レベルにした天才数学者。
独自の記号法の開発と、それを用いて自由自在に数式を表現し、天元術を格段に飛躍させた。数式表現が非常にシンプルに
なったこと、問題解法の見通しが立てやすくなったこと、各種の新しい公式が開発され「算聖」と呼ばれることもあった。

弊社も新しい数学の基礎を作った関孝和のように世界に先駆けた新しい技術を発信していきます。

弊社本社ビルショーウィンドウ及び名刺のデザインとなっています。

株式会社インタフェース

 **Interface®**
www.interface.co.jp



会社概要

2018年9月1日現在

商号	株式会社インタフェース [英名:Interface Corporation]
住所	〒732-0828 広島市南区京橋町10番21号
URL	www.interface.co.jp
設立	1978年2月1日
代表者	代表取締役CEO会長 國司 健 [Takeshi Kunishi] 代表取締役COO社長 妹尾 年朗 [Toshirou Senoo]
資本金	2億4,940万円
事業内容	電気通信機械器具、コンピュータ及びその他の応用機械器具、装置、システムの研究・開発・生産・販売・サービス。ソフトウェア及びネットワーク製品の研究・開発・販売・サービス。
売上高	2018年8月期 43億3,485万円
主な株主	國司 健 60.9%、中電工、広島銀行、三菱UFJ銀行、伊予銀行、山陰合同銀行 他
従業員数	274名(正社員 142名、スタッフ社員 132名) 平均年齢 39.8歳
主要取引金融機関	三菱UFJ銀行、広島銀行、伊予銀行、山陰合同銀行、福岡銀行、日本政策金融公庫、広島信用金庫 [順不同]
系列	なし(独立系)
事業所	広島(本社)、広島事業所(大竹)、大分事業所
営業オフィス	東京、名古屋、大阪



関係会社

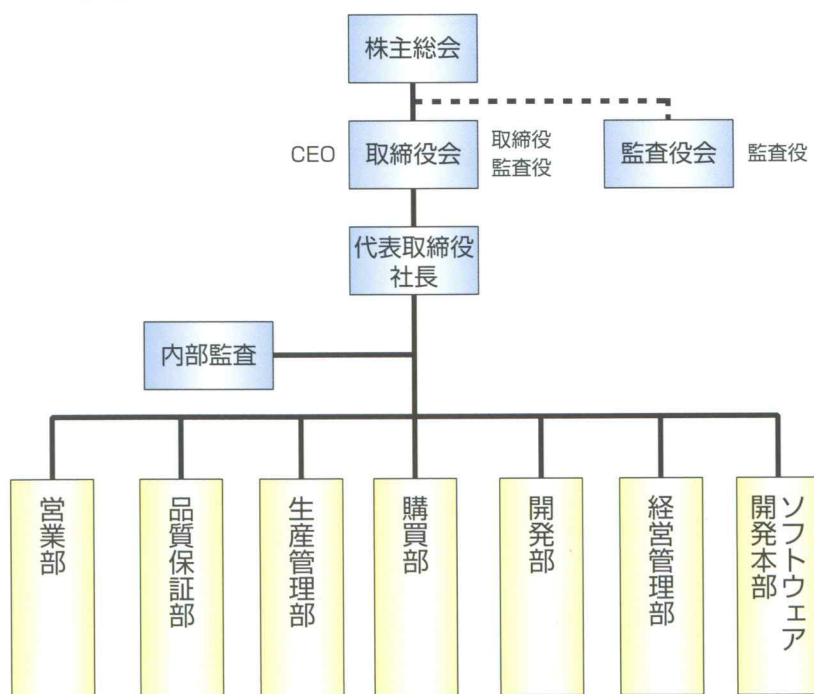
名称	Interface Amita Solutions, Inc.
住所	米国カリフォルニア州
資本金	40万米ドル
事業内容	Interfaceの海外販売拠点、産業用パソコンの販売、電気電子部品の仕入販売
株主	株式会社インタフェース 100%



沿革

- 1978年 2月 マイコンコンピュータ応用技術を基盤とした製品の開発・生産・販売を目的として、株式会社インタフェース(資本金400万円)を設立
- 1978年 3月 NECマイコンショップ全国1号店(～1998年)
- 1985年 2月 自社ブランドインタフェースモジュール製品事業(開発・生産・販売・サービス)開始
- 1991年 2月 大分県東国東郡安岐町下原(現 大分県国東市)に、大分事業所(OOS)竣工
- 1996年 7月 広島市南区京橋町10番21号に本社社屋完成、管理・開発・サービス部門を集約
- 2000年 2月 大分県東国東郡安岐町大添(現 大分県国東市)に、大分事業所(OFS)竣工
- 2003年 7月 自社ブランド 産業用パソコン事業(開発・生産・販売・サービス)開始
- 2004年 6月 資本金9,800万円に増資
- 2006年 11月 Interface Amita Solutions, Inc.を設立
- 2010年 5月 第三者割当増資、資本金を2億4,940万円に増資
- 2011年 7月 広島県大竹市晴海に、広島事業所(HOS)竣工

組織図



役員

代表取締役CEO会長	國司 健
代表取締役COO社長	妹尾 年朗
取締役	鎌田 尚彦
取締役	小笠原 由也
取締役	櫻井 和弘
社外取締役	福井 五郎
社外取締役	深野 幸雄
常勤監査役	森本 隆
社外監査役	内田 喜久
社外監査役	石橋 三千男

従業員の状況

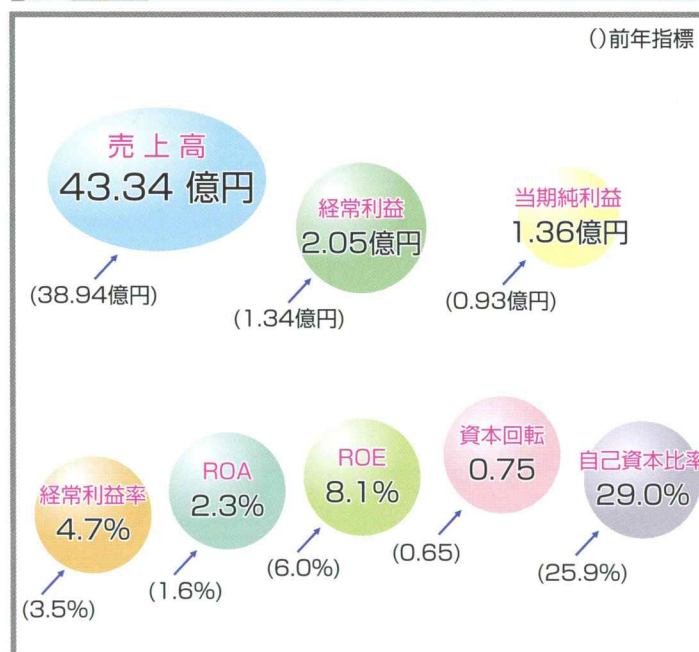
部門	正社員数(スタッフ)
営業・サービス	21 (20)
開発	77 (12)
生産	22 (96)
管理・品質	22 (4)
合計	142 (132)

業績の状況

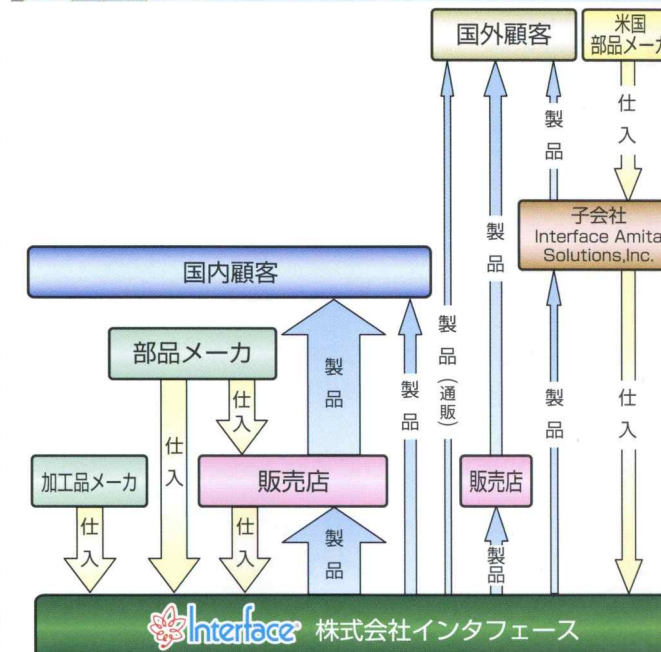
当事業年度におけるわが国の経済は、設備投資が好調で、社会インフラ(鉄道)、オートモーティブ(自動車)、半導体業界が活発になりました。このような経済環境のもと、当社は、IoTへのエッジコンピュータ導入に向け、新しい産業用パソコンのシリーズであるSuperCDやスリムタワーCDの販売を強化し、IoT設備投資を行う企業向けに受注拡大に取り組んで参りました。

第42期 経営指標		第42期 貸借対照表		第42期 損益計算書	
単位:百万円		単位:百万円		単位:百万円	
売上	4,334	【資産の部】	5,807	売上高	4,334
経常利益	205	流動資産	3,488	営業利益	221
当期純利益	136	固定資産	2,319	経常利益	205
総資産	5,807	【負債の部】	4,121	当期純利益	136
純資産	1,685	流動負債	1,823		
	単位:円	固定負債	2,297		
1株当たり当期純利益	520.01	【純資産の部】	1,685		
1株当たり純資産額	6,441.38	株主資本	1,682		

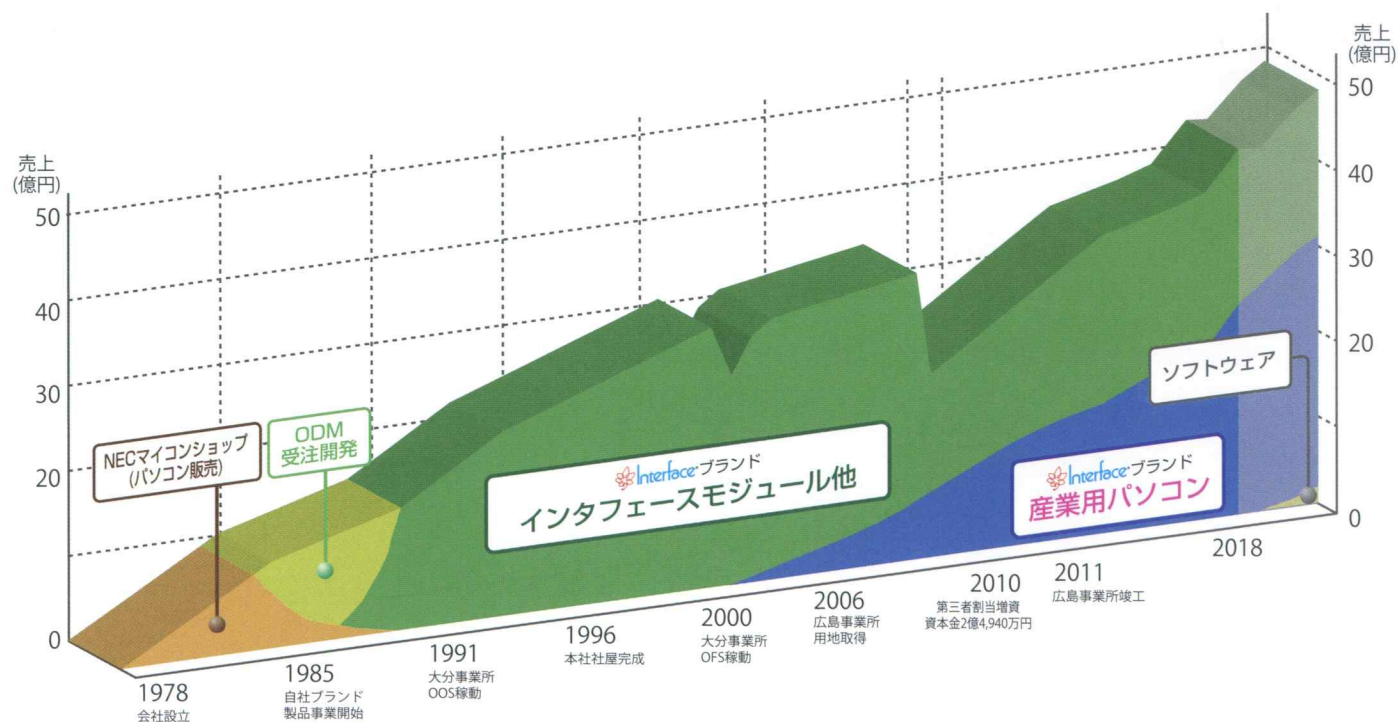
業績の状況



事業系統図



業績推移と見込み



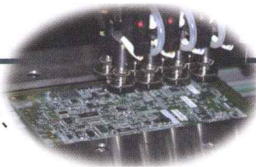
社内の取り組み

ものづくり・品質 「お客様に安心して使っていただくために」

官公庁・企業を問わず、あらゆる産業分野で使用され、耐環境性、連続運転等、高い品質が求められています。重要な場所で使われているからこそ、高い品質要求に応えることが弊社の使命であると考えています。また、同一品質のものづくりができる仕組みを構築していきます。

Interface 自社開発・自社生産

- 製品を10年間継続生産できる体制を整え、長期安定供給を実現しています。
- 2年間保証を実現すると同時に、開発 / 設計の品質・製造の品質・検査の品質・サービスの品質に目を光らせ、品質の維持、向上に努めています。また、部品の生産中止に備え、国内開発・国内生産にこだわっています。
- 技術基準を作成し、それに従ったものづくりを実施しています。基準は日々更新します。
- 製品開発の標準化、既定化を行い、設計の品質の安定を図ります。
- セキュリティ対策に強いこだわりを持ち続けます。



Interface の品質マネジメントシステム

製品品質を向上させるため、多くの規定に則して検査や管理を行っています。検査項目の漏れ防止として、工程に従い必要な規定や検査手順を視覚的に理解、運用できる仕組みをシステムにより実現しています。また、これまでに不具合が出たものは、不具合・不適合の要因分析を行い、是正・予防をした情報を管理しており、2度と同じ不具合がおきない体制を整えています。

徹底した品質管理 2019年にEMC試験含め試験棟が完成します。

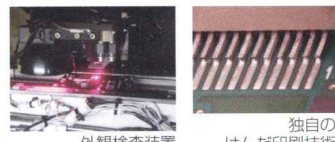
航空、船舶、鉄道、車載等の特殊環境設置や、工場等電源電圧の安定しない環境下において、安心して製品をご使用いただくため、各種規格に準拠した信頼性試験を実施しています。以下は一例です。

- ▶ 温度試験
- ▶ 熱衝撃試験
- ▶ 耐振動・耐衝撃試験
- ▶ EMC試験(CEマーキング)
- ▶ コンプライアンス試験



生産・品質 日々進化する生産技術と真摯な生産管理により、お客様に最上級の品質をお届け

私達は、「Made in 日本」の志で、日本国内・自社工場生産を貫いてまいりました。電子部品の極小化、新たな実装技術、高度化する産業構造等、刻々と変化する「ものづくり」に対して、私達は長年の経験とチャレンジ精神により、日々課題をクリアし、ノウハウを蓄積しています。この蓄積された技術を基に、生産管理においても、真摯に「ものづくり」に向き合っています。



日本をまもる・つくる・つなぐ・うごかす仕組みに使われる電子機器を、これからも日本で作りたい。そういう思いが私達にはあります。世界から寄せられる、品質・柔軟性・即応性・小型化・省資源化・環境対応等々、お客様の多岐に渡るご要求、長期供給するためには、日本国内に高水準の生産技術と製造設備をもってこそ応えられることと考えています。

これからも、長年蓄積したノウハウと、未来へのチャレンジ精神、真摯な生産管理で、「Made in 日本」の製品をお届けします。

BCP(事業継続計画)への対応

生産は大分、広島の2拠点体制で、地震、火災、風水害等の災害リスクに対応、事業の継続を維持するものとなります。

- ・大分県国東市 大分事業所(OOS:Oita Ocean Site, OFS:Oita Forest Site)
- ・広島県大竹市 広島事業所(HOS:Hiroshima Otake Site)

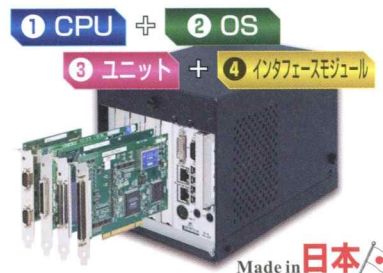
また、さらなる需要増に対応するため、広島事業所での中量生産体制で稼働開始、大分事業所での多品種小量生産も維持しており、二拠点、三事業所をフル活用し、顧客ニーズに素早く対応しています。



製品開発 お客様の声を開発の源とし、「つなぐ」を発展させる

社会に役立つ品質の良い「24時間・365日 止まらない・壊れない」「環境にやさしい」「無人環境で使用できる」社会的価値のある製品を開発します。

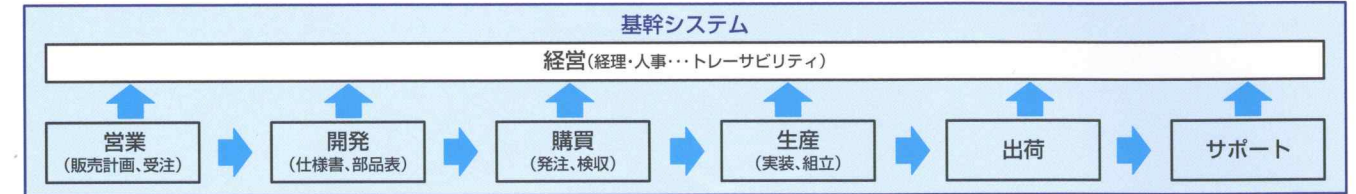
- **Interface のオールインワン設計**
パソコン業界の変化は目まぐるしく、パソコンの種類やメーカーは多岐にわたり、相性問題や製品サイクルの早さに悩むお客様に多く出会いました。そのお悩みに真摯に向き合い、打ち出した解決方法が、「コンピュータとインタフェース、トータルシステムの提供」でした。製品の回路、ドライバソフトウェア、FPGA、機構、OS最適化、BIOS、ファームウェアまで、40年の経験と実績を活かした高いノウハウで開発しています。
Interface のオールインワン設計でお客様のご要望を一手に引き受けられます。
- **インタフェースモジュールの充実**
産業界ではまだまだ需要のあるインタフェースモジュールの製品強化を行います。特に、PCI Expressシリーズでは、新たにラインナップを追加します。
- **ハード/ソフト/生産技術の協調**
ハードウェアで制御すべき機能と、ソフトウェアで制御すべき機能を最適に切り分けた協調設計をすることで、製品の信頼性と拡張性を両立しています。
- **提案力・技術力・実現力・継続力**
標準品を顧客仕様にカスタマイズする要望や顧客仕様による新規開発といったODM※受託対応が増加しています。これは、顧客のコスト削減や工期短縮、技術者不足等による要因と同時に、弊社の技術力が高く評価されたものと認識しております。ODM受託は固定顧客獲得や、弊社の技術力・ノウハウの蓄積につながり、新製品にも応用展開できるため、積極的に取り組んでいます。そのために戦略的な営業活動やシステムエンジニアの育成、加工取引先の開拓・育成に、より一層努めて参ります。
※ ODM(Original Design Manufacturing): 相手先のブランド名で設計から製品開発までを手掛けること。
- **多品種中量生産を実現するシステム管理**
シリーズ毎に、多数の選択肢のあるCPU・OS・I/O部・筐体等の組み合わせをシステムで管理することにより、お客様の使用環境に適した機能や仕様にマッチした製品を、迅速に提案でき、納期短縮も実現しています。



IoT 製品の提供

Interface 統合情報システム「PLANET」

営業・購買・開発・生産・経理・人事等の基幹システム、総務、業務管理等の業務支援システム、ネットワークインフラ、サーバ構築を含め、自社設計・開発・運用しています。OA/FAを統合、データ化し、一元管理しています。業務や運用ノウハウから設備の制御等まで、全てがデータで連動することにより、シームレスな経営活動ができるようになっています。営業の販売計画、受注情報を元に、開発の設計情報から、購買の発注計画、生産の生産計画、実装機、検査装置などの生産設備まで、全てが連動して動き、お客様のご要望に応じた製品を即納できるよう努めています。また、自社製品、他社製品を活用し、ロボット、センサーの導入によるさらなる自動化、効率化を進めています。業務支援システムは、自部門で改良できるようにしています。各部門は、業務改善のアイデアを持ち寄り、自部門でシステムを改良し、業務の自動化、効率化を進め、お客様のご要望に応じた対応ができるよう努めています。組織体制、委員会等、活動単位に合わせたアクセス権を管理しており、経営活動の実態にあったセキュリティを確保しています。



産業用エッジシステムを実現するソフトウェアの提供

Classassembly Software®

Interface の製品をより使いやすく、産業用エッジシステムを実現するためのソフトウェアを提供しています。

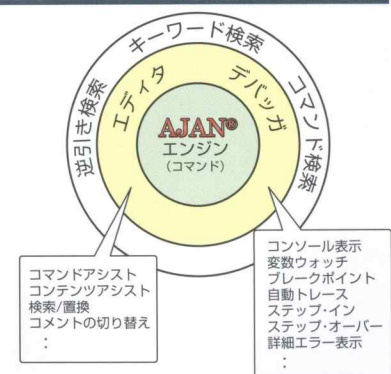
CSP(Classassembly Software Platform)

Classassembly Software®

IoTの中で、OAからFAまで、様々な機器と接続するために、共通の考え方を持ったフレームワーク(枠組み)を用意しました。「CSP(Classassembly Software Platform)」は、電車のプラットフォームのように、メモリを使ったデータの乗り換え、交換、通過、分割、連結等を行うことができます。

AJAN® (IoT用プログラミング言語)

IoTを実現する中で、直感でわかりやすいスクリプト言語 **AJAN®** を提供しています。豊富なコマンド群に加え、ソフトウェア開発者でない方でもプログラム作成を補助するエラー検出、コマンド検索機能や1行ずつのステップ実行等、使いやすいエディタ・デバッグを搭載しています。FAからOAまで、他社ソフトウェアとのリンクもサポートしており、ハードウェア製品、CSPと組み合わせることで、IoTの用途、幅が広がります。



Interface Linux System

10年以上の開発経験とノウハウを集約し、産業用エッジシステムを実現し、CSPや**AJAN®**を使う上で最適となるようLinuxをカスタマイズした当社オリジナルOSを提供しています。

組み込み用途として使用していただきたい、高機能組み込みデバイス

Classassembly Devices®

■ Classassembly Devices® (略してCD)とは

Classic(最高の)+Assembly Devices(組み込み装置)という意味の造語で、かつて「産業のコメ」と呼ばれたマイコンのように、産業用装置の核として組み込んでいただきたいという想いを込めています。



■ Classassembly Devices® の応用範囲



耐環境性 「止まらない・壊れない 24時間365日」

お客様が安心して、長く使用できる製品・ずっと使い続けたいと思われる製品を提供することで、世の中を支え、社会に貢献できると考えています。

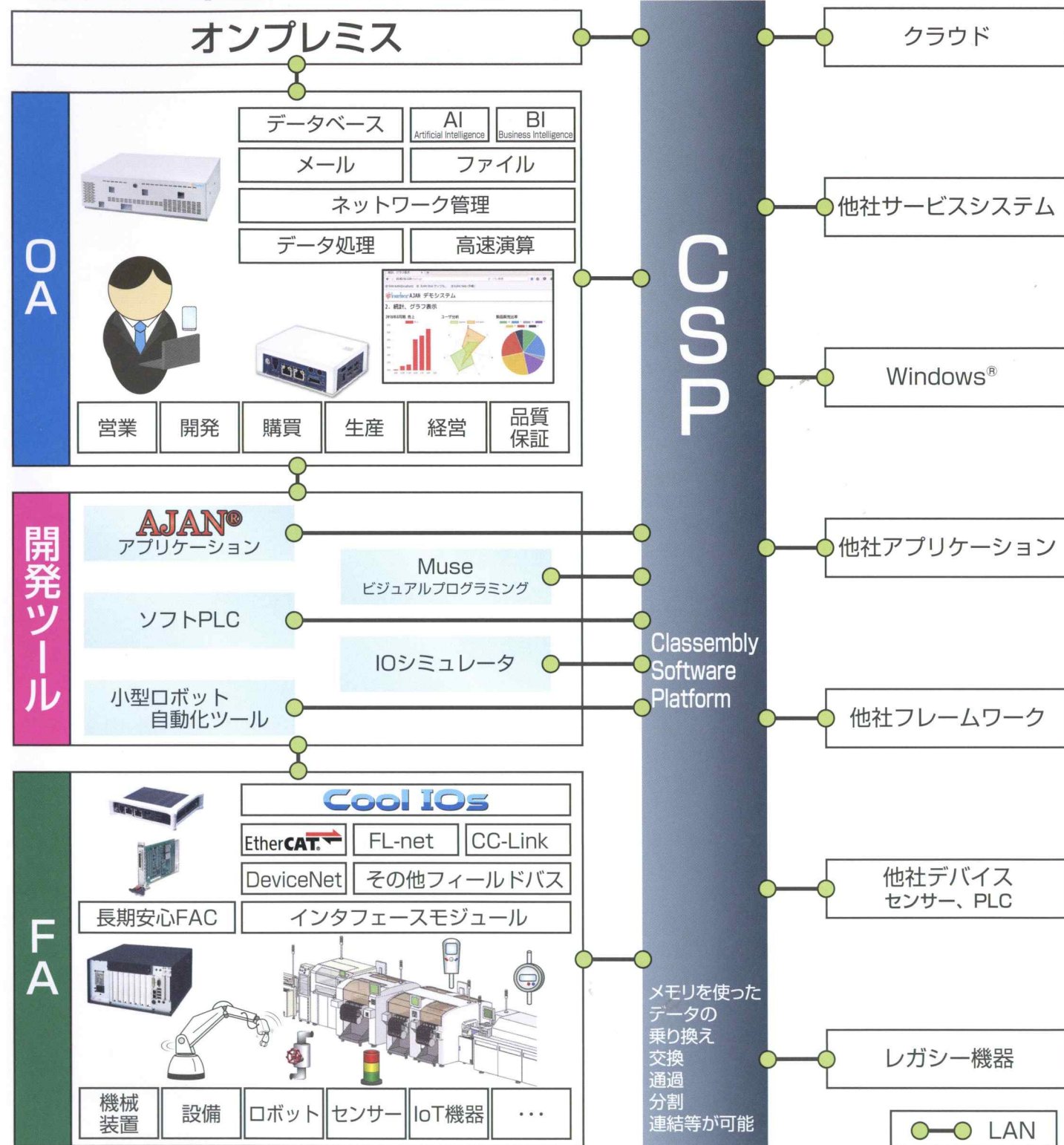


我々社会インフラに使用される製品の作り手には、「止まらない」「壊れない」という究極の信頼性を突き詰める義務があるため、耐環境性に優れた製品づくりを第1に考え、設計段階から部品選定まで、アンテナを幅広く広げて対応しています。



Interface IoTへの取り組み

Interfaceは社会インフラや生産分野においてIoTを展開します。特に**セキュリティ**、**リアルタイム**、**データ集約圧縮**、**連続安定稼働**を追求します。「産業用エッジシステム」を構築するためのソリューションを提供します。



ネットワーク・セキュリティ 産業用分野で安心して使えるセキュリティの提供

Interfaceの製品は、社会インフラ等の重要な場面で数多く使われています。IoTを構成するさまざまなものをつなぐ基本はネットワークです。そのネットワークを構成するにあたり、一番重要となるのが、「セキュリティ」です。

Interfaceのセキュリティへの取り組み

- ・コーポレートガバナンスの一環として、情報セキュリティおよびリスクマネジメントの体制を構築しています。
- ・ISO27001の規格をベースに、内部監査や教育等の活動を通じて、情報セキュリティマネジメントシステムの維持・管理をしています。個人情報、厳正な管理のもと、閲覧・漏洩・無断使用等はできない仕組みを構築しています。

Interfaceのセキュリティ対策

- ・セキュリティ対策
自社製品と独自の技術を活用し、自社でセキュリティを構築しております。ネットワークの技術をあえて使わない独自のファイアウォールにより、外部からの攻撃、内部からの流出を防いでいます。
- ・徹底したネットワーク管理
SDN(Software Defined Network)を用いた、ソフトウェアによるネットワーク管理を社内にて実現しており、機器の追加変更やアクセス権などの各種管理の手間、異常時や不正への対応にかかる時間が効率化されています。また、リスクを想定した離れた拠点でのサーバやデータの多重化を実現しています。

Interfaceのセキュリティ製品

- ・自分で作るセキュリティ
一番高いセキュリティは、「世の中にない」、「既存の技術を使わない」ことです。社内で実用した技術を用い、産業用分野で安心して使えるセキュリティ製品を提供しております。

トータルソリューションの提供

Interfaceは、40年のノウハウが蓄積されたFA・ハードウェアの分野では、最新技術の追求、製品ラインナップの充実、独自の技術開発等、他の追随を振り払い、これから一歩先を走り続けます。

そのハードウェアをより使いやすくするための付加価値として、OSからプログラミング言語、接続の枠組みまで、オリジナルの技術を詰め込んだソフトウェアを順次提供していきます。

これらのハードウェア・ソフトウェアを利用し、独自のOAシステムを社内にて実現しています。

Interfaceはこれまで取り組んできた多くの市場での実績とノウハウを元に、FA・ハードウェアからソフトウェア、OAシステム、それらをつなぐ枠組みまで、トータルでソリューションを提供すること。Interfaceトータルソリューションで、これからもお客様の役に立つものを提供していきます。

営業・サービス お客様と「つなぐ」を重視、お客様とともに歩んでいく姿勢をとり続ける

約束を守る・信頼される提案力を身に付けた即断即決できる営業を目指します。社内で経験豊富な人材、主に開発経験のある技術力を持った人材を営業・サポートに配属しています。お客様へのご提案だけでなく、お客様の声を素早く製品開発へフィードバックし続けています。

お客様の「困った」を何とかしたい、営業的な内容から技術的な内容まで、お客様に「満足」していただくために活動しています。

- ・文書表現は難しく、メールのやり取りでは、時間がかかりそうだ。
- ・手の届かないかゆいところを分かてほしい。
- ・どのようにカスタマイズすべきか、提案してほしい。
- ・機械的でなく生身の人間(営業スタッフ)と話をしたい。

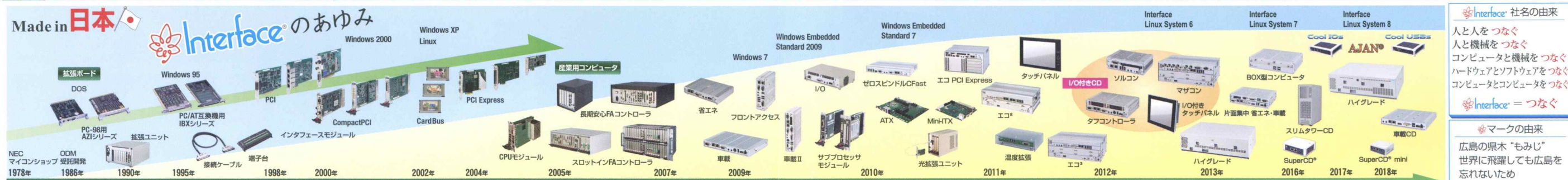
話を聞きたいだけ、見積だけでも喜んでお伺いします。どんなご用件でも、お気軽にご相談ください。

実際に動いている具体的な事例を知りたいというご要望には、弊社の事例、工場(現場)を見ていただくこともできます。



製品シリーズ

マイコン・パソコンの黎明期から今日に至るまで、コンピュータとともに歩んできました。長年の製品づくりで得た知識を応用し、最新の技術を取り入れ、成長し続けています。



EtherCATは、ドイツBeckhoff Automation GmbHによりライセンスされた特許取得済み技術であり登録商標です。

- 夢と自由** 私たちは夢を持つ企業です。
自由な雰囲気を持つ企業です。
- 人間尊重** 私たちはすべての人を大切にします。
顧客に対しては、技術と感性で顧客の満足を追求します。
社員に対しては、働きがいのある会社、明るい社風、自由な雰囲気をつくり、
会社と社員のよりよい人間的な関わり方を追求します。
社会の人に対しては、文化的に、社会的に、技術的に貢献することを追求します。
- 技術** 私たちは、技術によって社会に貢献します。
常にユーザーオリエンテッドな開発技術と、製造フレンドリーな生産技術を追求し、
夢を実現する創造的な技術集団を目指します。

経営ビジョン

企業像

- お客様ニーズを捉え、製品、サービス、技術を自信を持って提供する企業
- 全ての人を大切に、自分を大切に日本一働きがいのある企業
- 社会的責任を高め、時代の変化を捉えて自ら変革し続け、持続的な業績の向上をする企業

対外評価

- 高い品質を維持し安心して長い間使い続けられる製品とサービスの提供を通じて信頼のブランドを確立する
- お客様から頼りにされる技術集団となり、顧客マインドシェアとマーケットシェアで業界トップとなる
- だれもが憧れる企業として社名があがる企業ブランドを確立する

将来像

- 産業用 Internet of Things 分野の産業用のコンピュータと関連ソフトウェア、ネットワークソリューションで業界トップ企業となる
- 高品質な製品とサービスを長期間安定して提供し、お客様満足度で業界トップ企業となる

取り組み

製品をお客様に安心してご利用いただくために必要なことはなにか？
それは、会社が存続し、お客様に製品をご提供し続けることです。そのためには、会社の体制がしっかりしてはなりません。
自社での体制の構築・評価だけでなく、第三者機関にも認めていただける取り組みを継続しています。

内部統制

社員一人一人が社会の期待に応えられるよう、自己研鑽に励み、
責任と誇りを持って、社会に恥じない会社、恥ずかしくない会社になろう。

品質

お客様に「安心して使って頂くために」、
本社あげて常に品質向上に心がけ社会に貢献しよう。



本社、大分事業所、大宮オフィス
航空及び防衛機器用コンピュータ及び
応用製品の設計・開発、製造、及びサービス
(技術情報の提供、引取り整理)

情報セキュリティ

いつでも、どこでも、
安全に情報を利用できる環境を築き、守り続けます。



方針 弊社は、インタフェース技術、コンピュータ、ネットワーク、情報システムを活用し、製品及びサービスを
提供します。情報の漏洩、破壊、改ざんなどが発生しないように、また、コンピュータ、ネットワーク、情報システム
が停止などしないよう、全般的な情報セキュリティの確保を積極的に推進し、お客様からの信頼度向上、業務の安定
稼働を図ります。

環境

将来に悔いを残さぬよう、美しい日本国のため、
我々の子孫のため、社員のため、きれいな環境にしよう。

